

第五回山頭火ふるさと館自由律俳句大会 受賞作品一覧

【一般の部】 応募数一七二一句・応募者数七〇五人

最優秀賞		防府市長賞		優秀賞		佳作	
作品	氏名	丸い字でげんきかと言母のハガキ	兵庫 太田 純子	君の傘なのに君の肩だけが濡れている	埼玉 田沼 侑晟	十字を切る手が震えている 戦場	山口 田中 流転
		泣き濡れた硝子窓に線を三つ引く	沖縄 天久 莉々愛	グラウンドに君がいるだけで春風	埼玉 大野 美波		
		風 <small>かせ</small> の中の忘れ物 <small>なか</small> そつと教える風鈴 <small>わす</small> <small>もの</small> <small>おし</small> <small>ふうりん</small>	京都 金澤ひろあき	願 <small>い</small> ごと多い母を待つ初詣	埼玉 佐々木美知子		
		卵焼きがおいしくて乗り切れる午後	広島 松井 町世				

【子どもの部】 応募数一二〇八句・応募者数六一八人

最優秀賞		優秀賞		佳作	
作品	氏名	ほつとするあの角を曲がるとぼくの家	山口 小5 徳田 俊	いそがしいって言いながら家事をするお母さん	奈良 小6 中井 陽乃
		金木犀とともに帰りのバスをまつ	山口 中3 小山 綾香	パパとママのあいだであるくしあわせ	福島 5才 浅野 真緒
		ふるさと限定 満天の星空	山口 中1 近藤 雪那	玄関を開けるとそこに家族のぬくもり	山口 中1 野村 丞

第五回山頭火ふるさと館自由律俳句大会

入選作品一覧

【一般の部】五十三句

人生がわかりかけてきて古希になる
 冷蔵庫にしまった海があふれ出す
 淋しさをぐったりと煮て大根ポトフー
 声を忘れるまで歩いている
 過去にか未来にか峠の上で吠えてみる
 夫と同じポーズで眠る娘
 しゃぼん玉飛んだわたしは消えた
 無口な月曜日のテーブルで
 小さな手が握る大きなおにぎり
 生まれ変わって積木を好きに積ませて
 川をたどって春がピアニカ吹いて来る
 笑っても笑っても泣いている
 寂しさが飽和する午前4時
 心のすみっこの陽だまりに君が住んでいる
 もてる母毎日行きたいとデイサービス
 泣きそうで泣かぬきみを見て泣く
 星が落ちてきそうで風呂敷広げる
 杖取る手に児の手重なるあたたかさ
 食品うりばの秋はぐずぐず売れ残る
 どちらの味方でもないそれぞれの見方がある
 ころろまで隠してマスクつけている
 夕焼けの道隣の母が手を誘う
 影法師の中に思い出が憩う父母がいた
 まだ古くなりきれないふるさと
 流星群いくつになっても恋は突然
 希望が忍び寄る窓を磨く
 涙ふく少年の道すくすくと向日葵
 何も無いのにいいことがありそうな朝陽浴び
 コスモスの小道おんぶの孫笑う
 真四角の紙は鶴へと秋を飛ぶ
 教室に春一番という名の転校生
 マスクの下の笑顔も見たい見せたい
 言葉を釣り上げるインク壺は深海
 また朝が来てオレを演る

宮崎県 荒尾 洋一
 奈良県 岩井 壮介
 佐賀県 日華
 東京都 居並小
 大阪府 くまどん
 愛知県 鳥元 優子
 富山県 祐宇
 滋賀県 相明 麦秋
 福島県 浅野 広太郎
 東京都 足立 智美
 愛知県 飯島 隆
 神奈川県 井青
 神奈川県 井寺 菜摘
 神奈川県 井寺 三夕貴
 大阪府 今井 清賀
 東京都 内村 佳保
 茨城県 海老原 順子
 福島県 大内 寿恵
 東京都 大川 崇譜
 沖縄県 大城 妃茄利
 東京都 大野 哲太郎
 福岡県 奥田 昌元
 福岡県 奥田 昌元
 静岡県 奥田 昌元
 静岡県 海瀬 安紀子
 京都府 金澤ひろあき
 京都府 岸野 由夏里
 神奈川県 久保田 聡
 大阪府 古都弥衣霧
 広島県 権藤 静江
 愛知県 斉藤 浩美
 神奈川県 桜小町
 新潟県 佐藤 玲衣
 福岡県 重富 蒼子
 静岡県 静川 流清

湯水のように知人いなくなり秋が来る
雲よどこまで行くのか今日はおれもつれて行け
こつそり買った服を着て臆病
四人掛けのテーブルにひとり座る
独りの私を見つけてくれたお月様
ゴミ集積所に昨夜が残されている
指先が恥ずかしがっている
静と動を往き来する夕暮れ
月を呑み込んで青猫がやって来る
ただいまの声がきけるしあわせ
また明日と話す人はいない
夢のかけらを呑んで吐き
あなたに選ばれわたしになつてゆく
絵の具に虹を混ぜ母を描く一人の秋
母の夢また会いたくて目を瞑る秋の朝
真つすぐに暮らして生きて草を刈る
かいたい 銭湯富士山現る
蛇行する道をきみはまっすぐ進む
かきむしる肉のかゆみにとどかない

山口県 島田 茶々
山口県 四迷停俳中
岡山県 田曾 真由美
埼玉県 中川 洋
沖縄県 仲里 日菜
東京都 永田 汀
大阪府 中村 登
東京都 葉月
埼玉県 鳩野 麦男
北海道 藤田 昌子
奈良県 堀ノ内 和夫
千葉県 マー坊
兵庫県 前畠 一博
千葉県 松岡 美枝子
東京都 繭玉
大分県 木雷山人
東京都 森住 一義
神奈川県 ゆき
新潟県 童家まさゆき

【子どもの部】五十二句

まけてしまつたうんどう会 やりきつた
卒業に向けて走り出す風かおる
雨上がり 煌めく花の芽 心も煌めく
はるのかぜゴールテープにとびこんだ
鉛筆をぎゅつとにぎる私のとなりには母
春雨にぬれる天弓の映る水たまり
わたしのかげはおねえさんみたいになる
負けず嫌いばくはつ
マス苦だが今を友に生きる
友だちとこうようさがしてあそぶ日び
仲間がいればそれでいい
ひまわりがゆらゆらおどるころだろう
寒い朝 温かい「おはよう」
ブランコにのると風におされる
おにいちゃんとおふるぎつぶん
サイダーのあわといっしょに消えていく夏

山口県 小2 濱本 奈穂
東京都 小6 御山 琉愛
山口県 中1 近藤 雪那
山口県 小1 松下 千咲
群馬県 中1 吉井 咲喜
山口県 中2 浅田 理桜
福島県 5才 浅野 真緒
山口県 中1 池上 咲幸
山口県 小6 伊藤 涼晴
東京都 小3 稲岡 隼人
奈良県 小6 笈沼 彩矢
山口県 小5 大和田 快歩
山口県 中1 大和田 紗世
鳥取県 小4 門脇 葵
鳥取県 小4 榎野 眞衣
山口県 小2 川越 想悟

ふるさとに笑い声が響いてる	山口県	中1	木村 愛華
思い出の故郷を友と語る	山口県	中3	木村 優
いとことの会話もゲームもオンライン	山口県	小4	五嶋 湊士
もくもく雲の道 蜘蛛が歩いてゐる	奈良県	小6	斎藤 蒼右
雪だるま父の帰りを待っている	東京都	小6	佐藤 琴奈
口に牛乳がついた子供の笑顔	奈良県	小6	佐藤 ひかる
音立ててあるく一歩は葉っぱの音 ^ね	東京都	小5	清水 紅杏
みんなと流したくやし涙	山口県	中2	新谷 綾子
ふとよみがえる母の味	山口県	中3	澄川 ひより
母さんの手はあつたかい	山口県	中1	瀬川 幸太郎
九月八日は人生初のあだながついた日	奈良県	小6	相馬 世凜奈
悲しき別れ嬉しき出会いシャツ濡む涙	山口県	中3	そら
ふわり金木犀秋のおとずれ	山口県	中3	高杉 真結香
目をほそめるネコとぼくしあわせなじかん	山口県	小2	高橋 一颯
ギッコンバッタンゆれる友達の色	奈良県	小6	玉井 葵
太陽もプールに入りたがっているだろうな	山口県	小5	土屋 智輝
満月雲は笑う天も笑う	山口県	中3	徳光 優希
端っこから見るクラスみんなきらきらと	奈良県	小6	中谷 美咲
スキーして風といっしょに走るんだ	東京都	小5	中野 嘉士
空には昨日と違う顔	山口県	中3	波多野 月那
枯葉を踏む音足元には小さな秋	山口県	中3	波多野 月那
六年間何度も四季を感じた通学路	奈良県	小6	林 芽優
紅葉の絨毯秋に癒されて	山口県	中2	原田 愛七
布団が僕をはなしてくれない冬の朝	山口県	中2	平田 勇人
道歩く花の香と子どもの声	山口県	中1	藤井 啓介
あみもつてセミとぼくのうんどうかい	山口県	小2	松浦 弘暉
お母さんと僕の影、「抜かしたか?」	山口県	中2	三宅 潤弥
満点は得意な教科で取れたかった	山口県	中3	村田 晟
帰り道におうみんなの夜ごはん	山口県	中3	森河 愛奈
こんにちは草むらで見つけた小さな花	山口県	中1	森 唯華
ひなたで笑ふ君を追ひかけて	山口県	中2	山根 紗代子
今日もがんばろうと思える青空	山口県	中1	山本 歩実
うつくしい人がいっぱいいうめてらす	山口県	小3	山本 未来
朝寝坊してもかき込む母のたまご焼き	群馬県	中1	吉井 咲喜
塩むすび お婆ちゃんの味	奈良県	小6	吉村 ののは
なつかしいこれどこにもない家の香り	山口県	中3	鷺崎 碧